

中央公民館だより

そうぞうながと

発行 | 長門市中央公民館運営協議会 広報担当
TEL | 0837-23-1181 FAX | 0837-22-3648

10月

2020年
中央公民館広報紙
No.158

親子でシーカヤック、長門の海を満喫！



わくわく土曜塾がスタート

シーカヤック体験とゴム銃作り体験

今年度、最初の「わくわく土曜塾」が、油谷青少年自然の家で開催され、親子でシーカヤックとゴム銃作りを体験しました。

シーカヤック体験では、指導員からオールの手づかき方を学んだ後、親子で協力し、夏の油谷湾に出航しました。

将来の趣味づくりに挑戦
「好き」こそもの上手なわ」

9月5日(土) 公民館を中心に「わくわく子どもクラブ」が開催されました。年間を通じて様々な講座を開設し、子どもたちが「生涯の趣味と出会うきっかけづくり」を目的に開催しています。指導にあたる地域の大人は、これまで学んできたことを次世代の子どもたちに伝えることで、生涯教育の成果を発揮する場ともなっています。

令和2年度 子どもクラブ

①囲碁・将棋 ②はじめての料理 ③からだを動かそう ④華道 ⑤百人一首 ⑥箏(こと)の6講座を開催。今年度は9〜3月(1月を除く)の毎月第1土曜日に活動。



★はじめての料理クラブ
深川地区社会福祉協議会の皆様のご指導で、低学年の子どもたちが料理に挑戦。



★囲碁・将棋クラブ
長門将棋クラブ・日本棋院長門支部有志の皆さんが、基本から戦法まで指導されます。



★華道クラブ
小原流長門桔梗会の方のご指導で、初心者から経験者まで生け花を楽しみます。



★からだを動かそうクラブ
卓球・バスケットボール・ニュースポーツと、月ごとに様々なスポーツを体験します。



★箏(こと)クラブ
ストリングスの皆さんが、初心者・経験者それぞれに箏を指導されます。



★百人一首クラブ
久保久美子永世クイーンのご指導で、百人一首に親しみ、競技での作法を学びます。



深川小学校4年生の総合的な学習では、「ふれあいを広げよう」をテーマに、福祉体験学習が実施されました。

ゲストティーチャーは、長門市社会福祉協議会の方にお願ひし、点字・手話・車いす・アイマスク体験を行いました。

目の不自由な人の苦勞や大変さに気づき、相手の立場に寄り添う大切さを学ぶ、貴重な体験学習となりました。

「点字」「手話」「車いす」「アイマスク」

「長門フローラル会」

私たちは、毎月2回、第1と第3の水曜日に中央公民館でお花のお稽古をしているグループです。活動を始めて約15年になります。仕事を持っておられる方でも参加できるよう、お稽古時間は、午後4時30分から2時間程度です。

中村先生のお力添えをいただきながら、「美しい花はより美しく生かす」を心に、お花と向き合います。

仕事後のひとときは仲間との楽しい時間です。お花の好きな方、ご一緒に活動されてみませんか、お待ちしております。

「美しい花はより美しく生かす」



活動後の生花は、毎回、公民館ロビーに展示



公民館活動団体の紹介

親子のふれあいを大切に シーカヤックとゴム銃作り

新型コロナウイルス感染症防止に伴い、開催延期になっていた「わくわく土曜塾」が、いよいよスタートしました。

例年は、毎月第2・第4土曜日の活動ですが、今年は、コロナ禍の影響で屋外活動を中心に年内5回の活動となります。第1回は、油谷青少年自然の家で「親子でシーカヤックに乗ろう」を開催し、親子・地域スタッフ60人が参加し、親子で力を合わせてシーカヤックを操り、夏の海を楽しみました。また、日本ゴム銃協会の方から、ゴム銃作りをご指導いただき、子ども達は完成した銃で的当てに夢中になっていました。

地域総がかりで子どもたちの 体験活動を支える

今年のわくわく土曜塾のテーマは、「長門を知ろう」です。魅力的な郷土を体験することで、故郷を愛する子どもたちの育成を目指しています。幅広い年代、多様な人との関わりを通して、「コミュニケーション能力の向上を図ります」。



様々な体験から生きる力を養う



高齢者をねらう消費者トラブルと 詐欺手口への対処法を学ぶ

9月15日（火）深川友愛学級の第2回が開催されました。今回のテーマは「高齢者をねらう消費者トラブルと詐欺手口への対処法」でした。

講師を務めたのは、長門市消費者センター相談員の扇谷（おうぎたに）さんです。

講演では、長門市で発生した事例をもとに、悪徳業者がどのような手口で高齢者を騙そうとしているかを学びました。特に多い事例として挙げられたのは、**被害者の罪悪感につけこんだ手口**です。具体的には「お金を払わないと裁判を起こす」や「先に無料商品を渡して、次に高額商品を買わせようとする」です。

詐欺手口の被害者に共通しているのは、被害にあった本人は騙されたと思っていないことです。分からないことは誰かに相談し、勧誘にあったら左記の言葉できっぱりと断ることが大切です。



◆詐欺からの勧誘を断る 4つの言葉

1. 「お断りします」
2. 「契約はしません」
3. 「必要ありません」
4. 「いりません」

野菜ソムリエ、新食材の豆知識

こんにちは、野菜ソムリエの佐藤です。毎月、季節の旬の食材の食べ方や栄養のお話をお知らせしていきます。

今月のおすすめの野菜は「ごぼう」です。



【特徴】ヨーロッパや中国では、古くから薬用として扱われており、日本には縄文時代に入ってきたと言われています。ごぼうを食用として栽培するのは日本だけで、日本の食文化とも言えます。

【栄養素】便秘予防の食物繊維、老化防止のポリフェノール

【選び方】萎びておらず、適度に太いものが良品です。土付と洗いごぼうがあります。土付の方が香りと保存性が高いです。

【ワンポイント】山口県では「チキンチキンごぼう」が人気ですね。美東ごぼうも11月には始まります。

私が目利きした野菜・果物が盛りだくさんのお店ができました。「LaLaフラン」フジ長門店の1階にあります。どうぞご来店下さいね。

【佐藤 顕吾】

ジュニア野菜ソムリエ
趣味の世界の食べ歩きを
更新中



この歌碑に関心を持ったのは『長門いしづみ』に「田原陶兵衛宅に壽蔵自筆の色紙があり、その筆跡で刻まれている。」

歌碑には「山荘のそばを流るゝ音信川白波た天、比ぶ九すがし
 さ 壽蔵」一方壽蔵自筆の色紙には「山荘のそばを流るゝ音信川
 白波た、天比ぶ九すがし さ 壽蔵 印」

歌碑は、本人自筆と全く異なる意味になる。

参考までに色紙裏面には「昭和53年2月7日於三ノ瀬 大谷山荘 為 田原謙次君」13代田原陶兵衛氏の話では「父の要請で朱肉を大谷山荘持参した処、色紙の裏書を目の前で書かれた」という。

田原陶兵衛氏宅には、御母堂様が鹿児島壽蔵に関する資料を大切に保管されている。

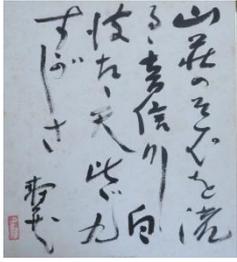
鹿児島壽蔵は、明治31年福岡市で生まれ。紙塑(しそ)人形作家として人間国宝であり、アララギ派の歌人としても知られる。生前湯本、俵山温泉、三ノ瀬萩焼窯元にたびたび訪れた。

壽蔵の歌碑は、全国に31箇所に建立されている。昭和57年84歳で逝去される。

歌碑の除幕は、昭和62年9月7日、壽蔵・陶兵衛の両孫達の手で行われ、その後大茶会も開催された。

昭和の時代に人間国宝の鹿児島壽蔵と萩焼作家12代田原陶兵衛の文化人としての深い交流に感動する。歌碑は中国地方では2つのみで、長門市の誇りである。

山口県地方史学会理事 藤井文則



田原陶兵衛宅保存の色紙



「歌碑」大谷山荘対岸設置

我が家の宝子



磯部 柊陽(2歳) 江良区

磯部 雄司・美絵さんの長男として、平成30年1月13日に誕生。

アンパンマンと乗り物が大好きです。最近、生き物図鑑を見るのに夢中になっています。お姉ちゃんが大好きで、いつも真似っこをしています。いつまでも姉弟仲良く元気に育ってね!!

今月のうた

山茶花クラブ

ひっそりと君行く野辺は葛の花

折鶴も舞ひ上がりをる初嵐

一刷毛の雲を掬ひてかき氷

長門短歌会

椿の実つやつやてかてか椿の実
 雨の日晴れの日つやつやてかてか

虫の音は涼やかだけどいつまでも
 眠れぬ夜は耳障りなり

イベントも伝統行事もなくなつて
 メリハリのない生活むなし



佐貫 勝代

中村 瀧江

岡田フジエ

小林美由紀

吉富 成子

原田 満江

深川地区の人口

世帯数	6,046 (-2)
男性	5,919 (+12)
女性	6,838 (+1)
計	12,757 (+13)

(R2年9月1日現在)

中央公民館10月の行事予定

- 3日(土) わくわく子どもクラブ
- 24日(土) わくわく土曜塾
「芋掘り&交流パーティー」
- 20日(火) 長明塾(第1回)
「観光汽船から観る青海島の魅力を女船長が語る」 岡村有菜氏
- 14・28日(水) 親子でリトミック
- ※18(日) 開催予定の「第40回深川地区体育祭」は中止します。

編集後記

「夏から秋へ」

照りつけるような日差しが、和らいできました。▼厳しい暑さの夏がようやく過ぎ去り、すがすがしい秋の魅力を楽しむ季節がやってきました。▼味覚の秋・スポーツの秋・読書の秋・紅葉の秋など魅力がいっぱいです。▼日本の自然は、色や形を変えながら、私たちの五感に何かを訴えかけています。▼小さな秋を見つけて快適に過ごし、四季の変化を楽しみましょう。